

小規模多機能型居宅介護 サービス評価  
【平成 28 年度 事業所自己評価】

在宅ケアセンターひまわり

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 1 日 (17 : 30 ~18 : 30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 宮崎 坂本昇 牧野 木村 外田 米加田  
中川原 原尾 坂本輝美

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2 人	5 人	2 人	0 人	9 人

前回の改善計画	・事業所のミーティングの参加率を上げて、利用者と家族の情報や思いについて十分に職員間で話し合い、全職員が責任を持って支援を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・事業所のミーティングの参加率を上がり、利用者と家族の情報や思いについて話し合い、情報の共有することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	5	3	0	9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	7	1	0	9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	6	2	0	1	9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	2	3	0	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・新規利用者に対し、他利用者で紹介や会話の橋渡しを行い、話やすい環境作りを行っている。 ・申し送りノートを活用して新規利用者の情報を共有することができた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用者一人一人とゆっくり会話をする時間が持てない。 ・家族にどのような不安があるのか把握できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・新規の利用者には積極的に関わり、良好な関係作りに努める。 ・新規利用者と家族の情報共有する機会を作り、ニーズの把握に努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 1 日 (17:30 ~18:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 宮崎 坂本昇 牧野 木村 外田 米加田  
中川原 原尾 坂本輝美

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	7 人	2 人	0 人	9 人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>・職員が利用者一人一人の目標を理解し、その目標に沿った支援に取り組む。</li><li>・毎月のモニタリングで出来ていない利用者の目標について重点的に改善計画を立て、その目標の実現に取り組む。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・ミーティングの時に利用者の目標を確認し、支援の内容の確認ができた。</li><li>・目標が達成できていない利用者の改善計画を作成し、目標の実現に取り組むことがややできた。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	6	3	0	9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	7	2	0	9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	6	3	0	9
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	3	5	0	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・ミーティングで行った内容を話し、次のケアの活かすことができている。</li><li>・目標に対し日々のサービスの中でプランに沿ったケアを取り入れている。</li></ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・目標が日によって変わる事があるので、その時の状況により関わりが困難な時がある。</li><li>・意思相通が難しく、本人が何を望まれ、本当にやりたい事が分からない利用者がある。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者の想いを把握するために、本人・家族から情報収集に取り組む。</li><li>・利用者の想いについて日々の業務の中で確認する時間を創る。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 1 日 (17 : 30 ~18 : 30)

3. 日常生活の支援

メンバー 宮崎 坂本昇 牧野 木村 外田 米加田  
中川原 原尾 坂本輝美

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	6 人	1 人	0 人	9 人

前回の改善計画
・利用者とのコミュニケーションを密に行い、利用者がしたいことを把握できるように取り組む。 ・利用者の体調の変化は、日勤帯の職員間で話し合い、必ず全職員に申し送りを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
・利用者とのコミュニケーションが不十分で、利用者の想いが十分に把握できなかった。 ・利用者の体調の変化に応じた支援と情報の共有ができていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	0	9	0	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	0	9	0	0	9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	3	4	1	9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	3	0	0	9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	5	0	0	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・業務の前に利用者一人一人に顔を見ながら挨拶を行い、体調の変化はないか確認している。 ・入浴時の気づきをその都度報告し、情報共有に努めている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・生活環境を深く知ることができていない利用者がある。 ・本人の自宅での生活リズムが把握できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・利用者の以前の暮らしぶりについて数多く把握し、職員同士で共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 1 日 (17 : 30 ~18 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 宮崎 坂本昇 牧野 木村 外田 米加田  
中川原 原尾 坂本輝美

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	4 人	5 人	0 人	9 人

前回の改善計画	・本人の暮らしを支えるために必要な地域資源を利用者個々の状況に合わせて把握し、家族・介護者や地域とのつながりを維持し、利用者の生活スタイルを大切にされた支援を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・地域情報を把握している利用者は、地域活動の参加支援ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	4	5	0	9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	4	4	0	9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	4	4	1	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	1	5	2	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・申し送りノートやカンファレンスにて利用者の生活スタイルについて把握し情報を共有している。 ・地域のサロン活動への参加を支援している。 ・地域の敬老会の参加も支援し、関係が切れないように取り組んでいる。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用者の地区のサロンや、事業所がある校区の行事に参加し、関わりを大切にしている。 ・本人がこれまでどういう生活をされてきたかを雑談しながら把握するように努めている。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・独居の利用者が利用日でない時の過ごし方について把握する。 ・本人の必要な地域資源を把握する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 1 日 (17:30 ~18:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 宮崎 坂本昇 牧野 木村 外田 米加田  
中川原 原尾 坂本輝美

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	6 人	3 人	0 人	9 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>積極的に地域行事の情報を収集し、交流する機会を作る。</li><li>職員間で利用者の情報共有を行い、状態に応じた柔軟な支援を行う。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>地域行事の情報を収集があまりできなかった。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	4	4	0	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	3	3	0	9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2	5	2	0	9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	5	3	0	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>地域の方の訪問があり、知人の利用者とゆっくりと話をし、過ごされる機会がある。</li><li>利用者の変化に気づく事ができており、それをスタッフ全員で共有できている。</li></ul>

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>その日のニーズに合わせた活動ができていないことがある。</li><li>外部行事について情報収集し、交流する機会ができていない。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>地域資源を探し、地域の方々との関わりを積極的に行っていく。</li></ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 1 日 (17:30 ~18:30)

6. 連携・協働

メンバー 宮崎 坂本昇 牧野 木村 外田 米加田  
中川原 原尾 坂本輝美

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	1 人	2 人	4 人	8 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治体、地域に興味を持ち、活動や行事を把握し、地域の行事に参加して地域に事業所の情報発信を行い、事業所のことを知って頂くように取り組む。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治体や地域の情報収集があまりできなかった。</li> <li>地域行事に参加し、事業所の情報発信に取り組んだ。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	3	1	4	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	2	2	5	9
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	0	4	5	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	3	3	2	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>近所の方が花を持って施設を訪問される機会がある。</li> <li>中学生の職場体験での支援等の流れを伝えて、一緒に楽しみ学ぶ機会がある。</li> <li>地域包括支援センターの会議に出席している。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>自治体との関わり合いがあまりない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>職員全員が自治体や地域に関心持ち、行事の情報収集を行い、積極的に参加する。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 1 日 (17:30 ~18:30)

7. 運営

メンバー 宮崎 坂本昇 牧野 木村 外田 米加田  
中川原 原尾 坂本輝美

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	5 人	2 人	2 人	9 人

前回の改善計画	・積極的に地域行事の情報を収集し、地域の方と交流する機会を作ることができるように、職員の配置の充実を目指す。
前回の改善計画に対する取組み結果	・山本地区の行事において、準備の段階から関わる事ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	5	3	0	9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	6	2	0	9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	1	6	2	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	2	6	1	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・苦情が発生した場合はミーティングやその都度スタッフに伝えることにしている。 ・利用者や家族の望まれている所に近づけるよう意見を取り入れ、より良い関係が構築できるよう努めている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の方の意見を直接聞く事がない。 ・地域との協働した取組みを積極的に把握しようとしておらず、地域との協働した取組みができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・地域と協働した取組みを積極的に行っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 1 日 (17 : 30 ~18 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 宮崎 坂本昇 牧野 木村 外田 米加田  
中川原 原尾 坂本輝美

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	3 人	3 人	0 人	9 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・事業所の施設内研修には引き続き積極的に参加する。</li><li>・人員配置を見直し、スキルアップのための外部研修に参加できるように取り組む。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>・施設内研修を多くの職員が参加できるような取り組みを行った。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	3	2	4	0	9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	3	3	3	9
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	3	6	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	2	7	0	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・施設内研修には積極的に参加できている。</li><li>・スキル向上のための外部研修に参加できた。</li></ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・地域連絡会には幹部職員しか参加できていない。</li><li>・リスクマネジメントについての情報共有ができていない。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・職場内、職場外の研修に多くの職員が参加できる体制を整備する。</li><li>・地域連絡会に参加した職員は、参加していない職員に情報共有をする。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 1 日 (17 : 30 ~18 : 30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 宮崎 坂本昇 牧野 木村 外田 米加田  
中川原 原尾 坂本輝美

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6 人	3 人	0 人	0 人	9 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・今後の身体拘束、虐待につながる可能性のある要因を検討し、排除していく。</li><li>・利用者のプライバシーが守られるよう、個々の状況への配慮を行い、個人情報を保護できるよう管理を徹底していく。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>・施錠ができる棚にカルテ保管場所を変更し、個人情報保護に努めた。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7	2	0	0	9
②	虐待は行われていない	6	3	0	0	9
③	プライバシーが守られている	3	5	1	0	9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	7	1	0	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3	6	0	0	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束や虐待は行っていいない。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・トイレ誘導時にドアを開けたままにしていることがあった。	
・言葉遣いでも虐待になることを学んだが、上手に対応できていないことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・利用者一人一人の羞恥心を守る。	
・適切な言葉遣いを徹底し、プライバシーを守る支援を行う。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	有限会社ひまわり	代表者	高江 康明	法人・事業所の特徴	利用者様の今まで人生で培った価値観・人生観を尊重する介護を目指しています。様々な活動を通じて、自分の家にいるように感じて頂けるような支援を行い、ご家族の方も含めた生活環境の維持・継続を目指しています。又、地域の人々との繋がりを大切にし、地域のイベントなどに積極的に参加し、地域との交流を深めています。
事業所名	在宅ケアセンター ひまわり	管理者	高江 康明		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	2人	0人	1人	1人	0人	4人	0人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>多くの職員が参加できる会議を開催し、事業所の取り組みの「出来」「不出来」を確認し、サービスの質の向上に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ミーティングの時間を変更し、多くの職員が参加できた。</li> <li>利用者とのコミュニケーションが不十分で、利用者の想いが十分に把握できなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所自己評価は概ねできている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所のできていない取り組みを把握し、より多くの取り組みができるように、質の向上を目指す。</li> </ul>
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の方にひまわりを知って頂くために、広報誌を公共施設等に配布する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共施設等には配布はできなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>親しみやすく職員も感じが良い。</li> <li>玄関に花を飾っており、家庭的な雰囲気である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の様々な所に出向いて施設の認知度を高める取り組みを行う。</li> </ul>
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域行事に参加し、地域の相談窓口として気軽に事業所に訪問して頂くよう広報活動に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>山本区の行事に参加し、施設の存在を知って頂いた。</li> <li>山本夏祭りでは準備や片付けを地域の方と一緒にいった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>忙しい中でも山本夏祭りなどの地域行事に参加している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の方と関わりが多く持てる行事に積極的に参加する。</li> </ul>
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域行事へ参加し、地域の方と共に楽しんで頂けるような活動を行う。</li> <li>利用者の自宅や事業所の近所の方の困りごとに相談や支援を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域行事に参加し、地域の方との交流を楽しむことができた。</li> <li>近所の方が訪問され、利用者の方や職員との会話や交流ができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の担当者会議に民生委員の参加を依頼してはどうか。</li> <li>民生委員は独居の方がどの事業所のサービスを利用しているのか把握できていない。</li> <li>広報誌に困りごと相談窓口の案内を記載してはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談窓口等を作り、近所の方の暮らしも支える取り組みを行う。</li> </ul>
E. 運営推進会議を活かした取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>会議での意見を真摯に受け止め改善に取り組み、改善状況について会議にて出席者と一緒に確認を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者状況や活動報告を行い、出席者との意見交換ができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>会議では活動内容や利用者の状況が分かりやすく説明されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全職員に会議内容や参加者の意見を周知し、支援の質の向上に取り組む。</li> </ul>

F. 事業所の 防災・災害対策	・地震などの災害対策の訓練や研修会を実施する。	・消防訓練や研修会はできていた。 ・地域の災害訓練の参加ができていなかった。	・各小学校区で実施されている防災訓練に参加してはどうか。 ・自治会の回覧板を閲覧できるように依頼して、防災訓練などの情報収集をしてはどうか。	・緊急時や災害時の連絡体制を明確にする。 ・地域の災害対策について情報収集し、訓練等に参加する。
--------------------	-------------------------	---	---	---

